

第3次
福岡市中小企業振興プラン 別冊
令和7年度 主な取組み実績

(案)

目 次

(1) 人手不足の対策と生産性の向上

①人材確保への支援	1
②人材育成への支援	8
③生産性向上への支援	11
④事業再構築への支援	13
⑤事業の承継	14
◇目標一覧	15

(2) 経営基盤の強化と持続的発展

①経営に関する相談・助言	16
②資金の供給の円滑化	17
③販路開拓の促進	17
④その他の経営支援	19
⑤商店街の振興	20
⑥伝統産業・技能の振興	23
⑦農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興	25
⑧地域と中小企業との連携	26
⑨公共事業などの受注機会の確保	27
◇目標一覧	29

(3) 新しい価値・ビジネスの創出

①スタートアップへの支援	30
②新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進	32
③海外市場への事業展開、海外需要の取込み	35
④知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興	36
⑤脱炭素経営・ビジネスの促進	36
⑥国内外の企業誘致	40
⑦観光・MICEの振興	41
◇目標一覧	44

令和7年度における主な取組み実績

プランに基づく令和7年度の174の取組みのうち、主なものを抜粋して掲載。

(1) 人手不足の対策と生産性の向上

①人材確保への支援

1 就労相談窓口事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和7年度決算額	40,601 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

各区設置の就労相談窓口において、個別相談による支援やニーズに合わせた求人開拓、職業紹介などにより、求職者と地場企業とのマッチングを支援する。

〈取組みの目標〉

就職決定件数:400 件

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

就職決定件数:282 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

2 ☆中小企業人材確保・定着支援

令和7年度決算額	9,790 千円
----------	----------

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

経営者向けセミナーや人事担当者のスキル向上プログラム、個別相談サポート等により、人材確保と定着を支援する。

〈取組みの目標〉

・セミナー参加者数:200 人 ・プログラム参加者数:220 人 ・個別相談利用率:8割

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

・セミナー参加者数:150 人 ・プログラム参加者数:240 人 ・個別相談利用率:4割

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

3 ★中小企業奨学金返還支援事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

18,122 千円

〈取組みの概要〉

従業員への奨学金返還支援を行う中小企業等に対して助成し、人材確保と定着を支援する。

〈取組みの目標〉

・助成件数:80件

〈令和7年度取組実績・実施状況〉

・助成件数:60 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

5 ミドル世代就職支援事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

14,195 千円

〈取組みの概要〉

働き盛りのミドル世代を対象とした就職支援のため、博多区の就労相談窓口にもミドル世代専任の窓口相談員と求人開拓員を配置するとともに、就職支援セミナーを実施する。

〈取組みの目標〉

・ミドル世代の就職決定件数:160件 ・ミドル世代の正社員就職決定件数:50件

〈令和7年度取組実績・実施状況〉

・ミドル世代の就職決定件数:122件 ・ミドル世代の正社員就職決定件数:42件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

8 ☆外国人留学生の就職支援強化事業

(総務企画局 多文化共生課)

令和7年度決算額

5,398 千円

〈取組みの概要〉

留学生の市内定着に向けて、留学生や地元企業へのセミナー・交流会等を実施する。

〈令和7年度取組実績・実施状況〉

・留学生相談窓口の相談件数:91件 ・留学生出張セミナー:15校

企業セミナー参加企業:40社 ・留学生と企業の交流会:参加留学生:139名 参加企業:22社

〈令和8年度以降の対応〉

外国人留学生就職支援事業として一本化し、引き続きインターンシップ事業や、留学生・地元企業双方へのセミナーや交流会等により、留学生の地元企業への就職意欲の向上、受入企業の開拓等を図り、留学生の福岡市への定着を図っていく。

10 重点分野の企業誘致推進事業

(経済観光文化局 企業誘致課)

令和7年度決算額

9,411 千円

〈取組みの概要〉

外国・外資系企業や知識創造型産業をはじめとする成長性の高い分野の企業を対象に、関係機関と連携した誘致や、企業誘致に関する最新トレンドの情報発信などを行う。

〈取組みの目標〉

立地企業数:60社

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

立地企業数:59社

〈令和8年度以降の対応〉

立地交付金制度や地方拠点強化税制等の活用、トップセールスによる情報発信や、福岡市へ進出可能性のある企業への訪問、経済団体等との連携強化により、国内外の本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等の知識創造型産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

11 【再掲 135】クリエイティブ関連産業の振興

(クリエイティブ人材の確保)

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

令和7年度決算額

129,614 千円

〈取組みの概要〉

ゲーム、映像(アニメ、映画)、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業の振興を図り、地元企業の底上げや、強みのある業種におけるの拠点形成に繋げる。

〈取組みの目標〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施する。

・ゲーム関連企業数:39 社 ・ゲーム関連企業従業者数:2,900 人

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。

・ゲーム関連企業数:38 社(令和 8 年 1 月末現在)

・ゲーム関連企業従業者数:2,693 人(令和 8 年 1 月末現在)

○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。参加人数:約 1,200 人

○「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成を目的に「The Creators」を開催。参加人数:約 12,000 人

〈令和8年度以降の対応〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。

○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。

○「クリエイティブ関連事業者のビジネス創出」、「優秀なクリエイティブ人材の集積」、「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおかの認知度向上」を目的としたイベント「The Creators」を開催。

12 福祉人材確保事業（福祉局 高齢社会政策課）

令和7年度決算額

17,037 千円

〈取組みの概要〉

介護の魅力発信による人材の裾野拡大や介護職員初任者研修の取得支援（無償）及び介護事業所とのマッチングを実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

大学生や介護職員を中心とした会議（3回）や介護に関わる団体を中心とした会議（2回）を実施。また、介護職員初任者研修を無料で開催し、修了者と事業所とのマッチングを実施（修了者：136 名、介護事業所への就職者：53 名）。

〈令和8年度以降の対応〉

次年度以降も引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組を進める。

13 ☆外国人介護人材受入支援事業

（福祉局 高齢社会政策課）

令和7年度決算額

9,817 千円

〈取組みの概要〉

特定技能1号による海外の就労希望者等と介護施設・事業所とのマッチングや相互支援プラットフォーム形成、草の根交流事業など外国人介護人材の受入を支援・促進する事業、福岡独自の魅力づくりを実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

特定技能の在留資格を取得予定の海外在住外国人と介護施設とのマッチングを実施。（5 事業所、10 人）
また、相互支援プラットフォーム形成でセミナー（2回）や福岡市の介護事業所で働く外国人介護人材の定着のため、地域との交流会（4 回）、市内の介護事業所で従事若しくは従事予定の国内在住の外国人に対して、介護職員初任者研修を無料で開催（21 人）。

〈令和8年度以降の対応〉

次年度以降も引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組を進める。

14 ★海外介護人材の雇用促進事業

（福祉局 高齢社会政策課）

令和7年度決算額

13,544 千円

〈取組みの概要〉

海外からの介護人材を確保するための拠点を開設。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

国内外問わず介護人材の確保に取り組む拠点施設として、「介護人材交流・サポートセンター」を開設（令和8年1月）、ホームページやInstagramなどによる広報や海外からの視察、スタディツアー、事業所からの相談対応などを実施。

〈令和8年度以降の対応〉

次年度以降も引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組を進める。

15 介護に関する入門的研修（福祉局 介護保険課）

令和7年度決算額

6,618 千円

〈取組みの概要〉

介護未経験者向けに基本的な知識・技術を学ぶことができるとともに、介護予防・日常生活支援総合事業における生活支援型訪問サービスを提供する人材を養成するための研修を実施する。

〈取組みの目標〉

・修了者数:300 名

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

・修了者数:211 名 ・実施コース:7回

〈令和8年度以降の対応〉

令和8年度も引き続き実施し、介護分野への多様な人材の参入を促す。

16 シニア活躍応援プロジェクト（福祉局 高齢福祉課）

令和7年度決算額

21,327 千円

〈取組みの概要〉

高齢者の就業支援や企業への高齢者雇用の働きかけを行い、「シニア・ハローワークふくおか」も活用した就業支援を展開するとともに、セカンドキャリアへの支援を行う。

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

○高齢者向け就業セミナー、個別相談等を実施 計 232 回、1,621 人参加

（うち、シニア・ハローワークふくおかと連携した取組み）

・同施設内でライフプランセミナーを開催(10 回、172 人)

・同窓口にて市就業相談窓口を開設(36 回、112 人)

○企業訪問等による求人開拓の実施

・訪問社数 657 社 ・求人受理人数 543 人

○シニアお仕事ステーションを通じた情報発信等の支援の実施

・市内 14 ヶ所

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、高齢者の就業支援や企業への雇用の働きかけ、シニア・ハローワークを活用した支援を展開するとともに、セカンドキャリアへの支援を行う。

17 ☆女性活躍推進事業(人材確保への支援)

(市民局 女性活躍推進課)

令和7年度決算額

16,155 千円

〈取組みの概要〉

企業における女性活躍への取組みの「見える化」の推進や、健康課題等と仕事の両立やヘルスリテラシー向上に向けた企業への伴走支援を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

○ふくおか女性活躍 NEXT 企業見える化サイト推進事業:掲載企業数 392 社

○企業向け講演会:回数 1 回・参加者数 108 名

〈令和8年度以降の対応〉

令和8年度も引き続き実施し、女性の活躍を推進する。

20 介護スマート DX プロジェクト

(福祉局 高齢社会政策課)

令和7年度決算額

13,000 千円

〈取組みの概要〉

DX の推進に向けた介護テクノロジーの導入・活用支援や加算の取得支援に向けた研修などを実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

DX 推進のモデルとなる介護事業所を育成(3事業所)。また、介護テクノロジー展示会や導入支援、セミナー開催、生産性向上推進体制加算Ⅱの取得支援。(ICT 機器導入率約 30%→約 41%)

〈令和8年度以降の対応〉

次年度以降も引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組みを進める。

21 介護事業所経営力強化事業

(福祉局 高齢社会政策課)

令和7年度決算額

8,897 千円

〈取組みの概要〉

介護事業所の経営等に明るいコンサルタントを派遣し、介護業界に共通する課題の分析と支援の構築を図るとともに、個々の介護事業所における経営改善の取組み実施を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

事業所の経営課題に対し、自主的・自律的な経営改善への取組みを支援するため、コンサルタントの派遣を実施。(52 事業所/各 3~4 回)

〈令和8年度以降の対応〉

次年度以降も引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組みを進める。

22 ☆宿泊事業者受入環境充実の支援

(経済観光文化局 観光産業課)

令和7年度決算額

26,738 千円

〈取組みの概要〉

宿泊業界の人材不足解消のため、人材確保に向けた取組みを実施する。

〈取組みの目標〉

合同就職説明会参加者:250 名

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

合同就職説明会参加者:555 名

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、合同就職説明会を開催する。

23 【再掲129】★高度外国人ITエンジニア採用支援事業

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和7年度決算額

5,056 千円

〈取組みの概要〉

市内 IT 企業に対し高度外国人 IT エンジニアの採用・日本語教育を支援する。

〈取組みの目標〉

採用人数:5 人

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

採用人数:0 人

〈令和8年度以降の対応〉

令和 7 年度で事業終了。

24 障がい者就労支援センター

(福祉局 障がい施設福祉課)

令和7年度決算額

148,027 千円

〈取組みの概要〉

障がいのある方の就労の促進を目的として、障がいのある方やその家族への支援、企業への啓発、雇用支援、就労移行支援事業所等関係機関への支援など、障がい者の就労に向けた支援を行う。

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

・本人、家族への相談件数:8,216 件

・就労移行支援事業所等への技術的支援件数:521 件

・障がい者雇用サポートデスク対応件数:1,366 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、障がい者本人・家族への相談対応、就労移行支援事業所等への支援、民間企業への啓発・助言などにより、障がい者の就労に向けた支援を行っていく。

②人材育成への支援

25 人材育成の支援（経済観光文化局 経営支援課）

令和7年度決算額

640 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の従業員の資質向上を図るための各種研修を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・実務研修講座の共催講座数(福岡商工会議所に共催):1講座 共催講座の参加者数:265 人
- ・福岡地区職業訓練協会の共催講座実施数:94 コース 受講者数:944 人

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

26 【再掲 41】デジタル活用支援事業

令和7年度決算額

19,041 千円

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

デジタルツールを活用した生産性向上を支援するため、自社のデジタル化の進捗状況および課題把握の機会を提供するとともに、人材育成や専門家による伴走支援を実施する。

〈取組みの目標〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:735 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

27 【再掲 112】☆スタートアップ支援施設事業

令和7年度決算額

346,175 千円

(経済観光文化局 創業推進部)

〈取組みの概要〉

スタートアップの裾野の拡大や更なる成長、既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」において、創業支援や起業家育成プログラム、イベント、メンタリング等を実施する。

〈取組みの目標〉

支援したスタートアップの資金調達額:100 億円

〈令和7年度の実績・実施状況〉

支援したスタートアップの資金調達額:264 億円

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」にて、スタートアップの創業から成長まで一貫して支援する。

28 【再掲 135】クリエイティブ関連産業の振興

(クリエイティブ人材の育成)

令和7年度決算額

129,614 千円

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

ゲーム、映像(アニメ、映画)、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業の振興を図り、地元企業の底上げや、強みのある業種における拠点形成に繋げる。

〈取組みの目標〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施する。

・ゲーム関連企業数:39 社 ・ゲーム関連企業従業者数:2,900 人

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。

・ゲーム関連企業数:38 社(令和 8 年 1 月末現在)

・ゲーム関連企業従業者数:2,693 人(令和 8 年 1 月末現在)

○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。参加人数:約 1,200 人

○「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成を目的に「The Creators」を開催。参加人数:約 12,000 人

〈令和8年度以降の対応〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。

○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。

○「クリエイティブ関連事業者のビジネス創出」、「優秀なクリエイティブ人材の集積」、「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおかの認知度向上」を目的としたイベント「The Creators」を開催。

29 ☆女性活躍推進事業(人材育成への支援)

(市民局 女性活躍推進課)

令和7年度決算額

7,700 千円

〈取組みの概要〉

企業における女性活躍への取組みの「見える化」を推進するとともに、女性管理職比率の向上に向けた取組みを支援する。また、女性を対象に、意識啓発やスキルアップなどを目的とした講座を実施するとともに、働きたい女性がライフステージ等に応じて、多様な働き方ができるよう、関係機関と連携し、就業や再就職の支援を行う。

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

○女性管理職比率向上に向けた仕組みづくり (1)診断ツールの作成 (2)企業試行 ・実施企業:10 社

○男性の育児休業取得促進・意識啓発

・「男性の育休取得の手引き」(実践編)の周知 ・「家事・育児シェアシート」の配布:約 4,200 部

○女性のキャリア形成やスキルアップ等を目的とした講座等の開催

・講座数:5 講座 ・参加者数:98 名

〈令和8年度以降の対応〉

令和 8 年度も引き続き実施し、女性の活躍を推進する。

30 認知症コミュニケーション・ケア技法

「ユマニチュード®」講座

令和7年度決算額

28,669 千円

(福祉局 ユマニチュード推進課)

〈取組みの概要〉

認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード」の講座を、企業の従業員を対象に開催し、認知症の症状やそれに合わせた接し方の習得を支援する。

2040 年には高齢者の 7 人に 1 人が認知症といわれる中、従業員がユマニチュードを取り入れて認知症等の顧客とスムーズにコミュニケーションを図ることをサポートする。

〈取組みの目標〉

講座参加企業:20 社・店舗

〈令和7年度の実績・実施状況〉

講座参加企業:13 社・店舗

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

31 夢ふくおかネットワーク

令和7年度決算額

315 千円

(教育委員会 発達教育センター)

〈取組みの概要〉

特別支援学校高等部生徒に対して、企業・事業所、学校、関係機関等が連携し、高等部生徒の職業的自立を実現する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・夢ふくおかネットワークを組織(企業、行政、労働機関、学識経験者、保護者等と学校関係者と就労促進に関する意見・情報交換の場)。
- ・広報誌「夢だより」を発行し、障がい者の就労について広く啓発。
- ・夢ふくおかネットワーク組織の企業向け啓発資料「障がい者雇用マニュアル(第二弾)」の制作及び配布。
- ・夢ふくおかネットワーク幹事会(2 回) ・教員向けセミナー(3 回)
- ・保護者向けセミナー(1 回) ・生徒向けセミナー(1回)

〈令和8年度以降の対応〉

- ・就労を促す教育課程の工夫や就労希望者を増やすための早期キャリア教育に取り組む。
- ・就労や採用についての具体的なイメージをもちやすくするため、夢だよりや障がい者雇用ガイドブックを活用し、本人・保護者・学校・企業等に対し、情報提供を行う。
- ・対面集合型、オンライン配信型等を用いたセミナー等の内容を就労希望者のニーズにあったものにし、より充実させる。
- ・卒業後の就労支援について、情報を提供する。
- ・福祉サービス事業所と連携する。

37 ☆就農応援事業（農林水産局 農業政策課）

令和7年度決算額

4,864 千円

〈取組みの概要〉

就農を検討している方を対象にした相談や研修を実施することにより、多様な人材や独立自営できる新規就農者を育成し、本市農業の担い手を確保するとともに、農家の人手不足解消のための雇用促進事業を実施し、地域農業の活性化を図る。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・就農相談

相談件数:137 件

・農業研修受講生

基礎研修:42 人、インターンシップ:2 人

・雇用促進事業

求人農家とヘルパーのマッチング成立数:72 人

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

③生産性向上への支援

39 【再掲 126】DX 推進エコシステム形成事業

（経済観光文化局 新産業振興課）

令和7年度決算額

8,243 千円

〈取組みの概要〉

福岡 DX コミュニティにおいて、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業の DX を推進する。

〈取組みの目標〉

新たに DX に取組み始めた市内中小企業数:5 社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

新たに DX に取組み始めた市内中小企業数:10 社

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き福岡 DX コミュニティにおいて、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業の DX を推進する。

41 デジタル活用支援事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

19,041 千円

〈取組みの概要〉

デジタルツールを活用した生産性向上を支援するため、自社のデジタル化の進捗状況および課題把握の機会を提供するとともに、人材育成や専門家による伴走支援を実施する。

〈取組みの目標〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:735 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

42 【再掲 20】介護スマート DX プロジェクト

(福祉局 高齢社会政策課)

令和7年度決算額

13,000 千円

〈取組みの概要〉

DX の推進に向けた介護テクノロジーの導入・活用支援や加算の取得支援に向けた研修などを実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

DX 推進のモデルとなる介護事業所を育成(3事業所)。また、介護テクノロジー展示会や導入支援、セミナー開催、生産性向上推進体制加算Ⅱの取得支援。(ICT 機器導入率約 30%→約 41%)

〈令和8年度以降の対応〉

次年度以降も引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組みを進める。

43 【再掲 21】介護事業所経営力強化事業

(福祉局 高齢社会政策課)

令和7年度決算額

8,897 千円

〈取組みの概要〉

介護事業所の経営等に明るいコンサルタントを派遣し、介護業界に共通する課題の分析と支援の構築を図るとともに、個々の介護事業所における経営改善の取組み実施を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

事業所の経営課題に対し、自主的・自律的な経営改善への取組みを支援するため、コンサルタントの派遣を実施。(52 事業所/各 3~4 回)

〈令和8年度以降の対応〉

次年度以降も引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組みを進める。

45 ☆アグリ DX プロジェクト（スマート農業推進）

（農林水産局 農業振興・イノシシ等対策担当）

令和7年度決算額

4,220 千円

〈取組みの概要〉

福岡市スマート農業推進協議会にて、生産現場の課題解決に資するスマート農業技術について、実証実験を実施し、効果を検証するとともに、活用が見込める技術の情報発信を行うなど、スマート農業の普及拡大に向けた取組みを推進する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・実証実験:3件実施

〈令和8年度以降の対応〉

スマート農業マッチングプロジェクトと統合し、スマート農業推進事業として実施予定。

④事業再構築への支援

47 【再掲 41】デジタル活用支援事業

（経済観光文化局 経営支援課）

令和7年度決算額

19,041 千円

〈取組みの概要〉

デジタルツールを活用した生産性向上を支援するため、自社のデジタル化の進捗状況および課題把握の機会を提供するとともに、人材育成や専門家による伴走支援を実施する。

〈取組みの目標〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:735 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑤事業の承継

48 ★官民連携事業承継支援事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

4,254 千円

〈取組みの概要〉

金融機関や士業協会などの支援機関と「事業承継支援コンソーシアム」を設立し、事業承継支援の情報共有・交換を進め、発信を強化することで、事業承継の機運醸成を図る。

また、事業承継に関する様々な課題に対して、各支援機関の持つ専門知識・ノウハウ等を効果的に活用して事業承継を支援する。

〈令和7年度取組み実績・実施状況〉

・令和8年1月23日に、市内21の機関が参加する「福岡事業承継コンソーシアム FUKUOKA LINK」を設立。実務者会議を実施(2回)

・令和8年3月23日に事業承継イベントを開催。参加人数:現地73名、オンライン38名

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、事業承継の周知啓発やFUKUOKA LINKの連携強化を行うとともに、専門家の派遣や融資の整備による実行支援を実施する。

◇「(1)人手不足の対策と生産性の向上」の令和7年度の取組み実績・実施状況一覧

◎…達成

○…概ね達成(8割超)

△…一部達成(複数ある目標のうち、一部のみ達成等)

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載ページ
1	就労相談窓口事業	就職決定件数:400件	△ 就職決定件数:282件	経済観光文化局 経営支援課	1
2	☆中小企業人材確保・定着支援	セミナー参加者数:200人 プログラム参加者数:220人 個別相談利用率:8割	△ セミナー参加者数:150人 プログラム参加者数:240人 個別相談利用率:4割	経済観光文化局 経営支援課	1
3	★中小企業奨学金返還支援事業	助成件数:80件	△ 助成件数:60件	経済観光文化局 経営支援課	2
5	ミドル世代就職支援事業	ミドル世代の就職決定件数:160件 ミドル世代の正社員就職決定件数:50件	△ ミドル世代の就職決定件数:122件 ミドル世代の正社員就職決定件数:42件	経済観光文化局 経営支援課	2
10	重点分野の企業誘致推進事業	立地企業数:60社	○ 立地企業数:59社	経済観光文化局 企業誘致課	3
11	【再掲135】クリエイティブ関連産業の振興	○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。 【目標】 ・ゲーム関連企業数:39社 ・ゲーム関連企業従業員数:2,900人	○ ○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。 ・ゲーム関連企業数:38社(令和8年1月末現在) ・ゲーム関連企業従業員数:2,693人(令和8年1月末現在) ○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。参加人数:約1,200人 ○「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成を目的に「The Creators」を開催。参加人数:約12,000人	経済観光文化局 コンテンツ振興課	3
15	介護に関する入門的研修	修了者数:300名	△ 修了者数:211名 実施コース:7回	福祉局 介護保険課	5
22	☆宿泊事業者受入環境充実の支援	合同就職説明会参加者:250名	◎ 合同就職説明会参加者:555名	経済観光文化局 観光産業課	7
23	【再掲129】 ★高度外国人ITエンジニア採用支援事業	採用人数:5人	△ 採用人数:0人	経済観光文化局 新産業振興課	7
26	【再掲41】 デジタル活用支援事業	デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500社 専門家による伴走支援への参加社数:60社	◎ デジタル化進捗状況診断の利用企業:735社 専門家による伴走支援参加社数:60社	経済観光文化局 経営支援課	8
27	【再掲112】 ☆スタートアップ支援施設事業	支援したスタートアップの資金調達額:100億円	◎ 支援したスタートアップの資金調達額:264億円	経済観光文化局 創業推進部	8
28	【再掲135】クリエイティブ関連産業の振興	○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。 【目標】 ・ゲーム関連企業数:39社 ・ゲーム関連企業従業員数:2,900人	○ ○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。 ・ゲーム関連企業数:38社(令和8年1月末現在) ・ゲーム関連企業従業員数:2,693人(令和8年1月末現在) ○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。参加人数:約1,200人 ○「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成を目的に「The Creators」を開催。参加人数:約12,000人	経済観光文化局 コンテンツ振興課	9
30	認知症コミュニケーション・ケア技法 「ユマニチュード®」講座	講座参加企業:20社・店舗	△ 講座参加企業:13社・店舗	福祉局 ユマニチュード推進課	10
39	【再掲126】 DX推進エコシステム形成事業	新たにDXに取組み始めた市内中小企業数:5社	◎ 新たにDXに取組み始めた市内中小企業数:10社	経済観光文化局 新産業振興課	11
41	デジタル活用支援事業	デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500社 専門家による伴走支援への参加社数:60社	◎ デジタル化進捗状況診断の利用企業:735社 専門家による伴走支援参加社数:60社	経済観光文化局 経営支援課	12
47	【再掲41】 デジタル活用支援事業	デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500社 専門家による伴走支援への参加社数:60社	◎ デジタル化進捗状況診断の利用企業:735社 専門家による伴走支援参加社数:60社	経済観光文化局 経営支援課	13

(2)経営基盤の強化と持続的発展

①経営に関する相談・助言

49 経営相談・診断助言事業（経済観光文化局 経営支援課）	令和7年度決算額	23,145 千円
-------------------------------	----------	-----------

〈取組みの概要〉

中小企業サポートセンターにおける経営、金融、受発注、返済に関する相談及び専門家派遣による診断助言等を行う。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

相談:3,887 件

専門家派遣:7 社・24 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

50 経営支援施策普及事業（経済観光文化局 経営支援課）	令和7年度決算額	1,369 千円
------------------------------	----------	----------

〈取組みの概要〉

事業所へのアンケート調査により、景況感を把握するとともに、市の中小企業支援施策や関係機関の窓口を案内する。

〈取組みの目標〉

調査(案内)件数:8,000 件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

調査(案内)件数:8,568 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

51 ☆小規模事業対策（経済観光文化局 経営支援課）	令和7年度決算額	13,700 千円
----------------------------	----------	-----------

〈取組みの概要〉

商工会議所、商工会が行う小規模事業者に対する経営改善普及事業へ助成する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

福岡商工会議所及び早良・志賀商工会が行う小規模事業対策のため、助成を実施した。

・福岡商工会議所:6,200 千円 ・志賀商工会:3,500 千円 ・早良商工会:4,000 千円

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

②資金の供給の円滑化

54 商工金融資金・金融対策（経済観光文化局 経営支援課）

令和7年度決算額

168,878,662 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の経営基盤の安定化や資金繰りの円滑化等を図るため、長期・低利・固定金利の事業資金の融資を行う。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

市内中小企業・小規模事業者の様々な資金需要に対応できる十分な融資枠を確保し、実施。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

③販路開拓の促進

55 ☆販路開拓事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和7年度決算額

3,459 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の受注促進及び販路開拓を支援する事業を行う団体等への助成や受発注に関する相談の対応、大都市圏等で行われる展示会等イベントへの出展を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・受注促進相談員による相談件数：231 件（企業訪問：215 件）

・「東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2025」に共同出展：市内企業5社（四市合計 20 社）

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

56 福岡市トライアル優良商品認定事業

（経済観光文化局 経営支援課）

令和7年度決算額

3,597 千円

〈取組みの概要〉

地場中小企業が開発した優れた新商品を市が認定し、積極的に PR を行うことにより、販路開拓を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

認定商品 物品：3件・役務：5件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

57 【再掲 92】伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業
(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和7年度決算額

16,066 千円

〈取組みの概要〉

ホテル・レストランなどでの伝統工芸品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路拡大を支援する。

〈取組みの目標〉

体験コンテンツ予約数:10 件 新商品等使用体験メニュー実施数:20 件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・伝統工芸ルームの開発:1件 ・博多人形サブスクサービス開発:1件 ・その他商品開発:3事業者
・工芸品使用体験実施等連携:5事業者 ・体験コンテンツ予約数:1件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

58 【再掲 41】デジタル活用支援事業

令和7年度決算額

19,041 千円

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

デジタルツールを活用した生産性向上を支援するため、自社のデジタル化の進捗状況および課題把握の機会を提供するとともに、人材育成や専門家による伴走支援を実施する。

〈取組みの目標〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

デジタル化進捗状況診断の利用企業数:735 社

専門家による伴走支援への参加社数:60 社

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

59 【再掲 150】★カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

8,743 千円

〈取組みの概要〉

脱炭素に資する環境ラベル等を取得している事業者の販路拡大を支援する。

〈取組みの目標〉

福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数:10 社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数:13 社

〈令和8年度以降の対応〉

先駆的に脱炭素に取り組む市内中小企業の販路拡大と、脱炭素分野に関心の高い人材の確保・定着を一体的に支援する。

④その他の経営支援

60 中小企業サポートセンター運営管理

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

18,462 千円

〈取組みの概要〉

経営相談、融資等をはじめとした中小企業支援施策の実施拠点として中小企業サポートセンターの運営・管理を行う。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

商工会議所と連絡を密に取りながら、適切に運営・管理を実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

61 高度化の促進 (経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

0 千円

〈取組みの概要〉

中小企業が協同組合等の組織化(法人設立)に要した費用のうち一部を助成する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

利用なし。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

62 中小企業実態把握調査（経済観光文化局 経済政策課）

令和7年度決算額

3,410 千円

〈取組みの概要〉

中小企業の支援ニーズを的確に把握するため、実態調査を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・アンケート期間:4月実施 ・アンケート配布:3,000 社

・調査方法:郵送・インターネット ・回答数:895 社 ・回収率:29.8%

〈令和8年度以降の対応〉

回答件数が増加するよう取組み、より広く中小企業の実態を把握する。また、質問項目についても再度検討を行い、価格転嫁など経済情勢に対応した課題の把握に努める。

66 福岡市燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援

（経済観光文化局 経済政策課）

令和7年度決算額

681,049 千円

〈取組みの概要〉

市内中小企業の事業継続と雇用の維持を支援するため、多くの事業者に共通する経費であり、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費について、価格高騰分の一部を助成するもの。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

○第4弾

・申請件数:4,334 件 ・支給件数 4,292 件 ・支給額:550,999,369 円

〈令和8年度以降の対応〉

令和7年7月～9月分及び令和8年1月～3月分を対象に第5弾を実施。

※受付期間:R8.3.23～6.30

⑤商店街の振興

67 商店街イベント事業補助金

（経済観光文化局 地域産業支援課）

令和7年度決算額

4,489 千円

〈取組みの概要〉

商店街が集客力・販売力の強化のために取り組むソフト事業を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

17 商店街で実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

70 商店街社会課題解決型補助金

令和7年度決算額

7,794 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

商店街が少子化・高齢化など地域社会の課題解決に取り組む際に、その事業経費の一部を補助し、商店街の活性化を図る。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

5 商店街で実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

74 商店街チャレンジ応援プロジェクト

令和7年度決算額

3,015 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催し、商店街の課題解決に向けたチャレンジを支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

全 10 回の勉強会を実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

75 商店街実態調査事業

令和7年度決算額

0 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

商店街の現況や商店街が抱える課題を把握し、商店街支援施策に反映させるために、市内商店街の現状の調査・分析を行う。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・調査期間:10～11 月

・調査票配布:130 商店街(全数調査)

・調査方法:郵送、インターネット、ヒアリング

・回答数:114 商店街 ・回答率:87.7%

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

76 商店街地域観光連携事業

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和7年度決算額	27,078 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

周辺観光施設等との連携や観光資源化に取り組む商店街を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

事業計画に沿って、イベントや広報物の収益化等、各商店街が連携して取組みを継続できるような仕組みの構築の支援を実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

77 ☆商店街魅力向上支援事業

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和7年度決算額	40,096 千円
----------	-----------

〈取組みの概要〉

継続的な賑わい創出に向け、個々の商店街の特性と課題に応じた、魅力向上につながる取組みを支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

2商店街で実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

令和7年度で事業終了。

82 商店街プレミアム付商品券事業

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和7年度決算額	654,340 千円
----------	------------

〈取組みの概要〉

地域の経済活動を促進し、消費回復を図るため、福岡県と連携して商店街プレミアム付商品券発行を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・実施団体数:58 団体 ・発行額:約 53 億円

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑥伝統産業・技能の振興

83 ☆はかた伝統工芸館管理運営

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和7年度決算額

57,179 千円

〈取組みの概要〉

令和7年5月に博物館から博多部に仮移転したはかた伝統工芸館は、博多織や博多人形などの伝統工芸品展示・販売に加え、工芸体験を常設化することにより観光客向けの魅力発信機能を拡充する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

令和7年度来館者数:31,505 人

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

86 伝統産業連携事業 (経済観光文化局 地域産業支援課)

令和7年度決算額

7,567 千円

〈取組みの概要〉

博多織・博多人形の販路拡大等を目的とする福岡市伝統的工芸品振興委員会への活動支援や、福岡県知事の指定を受けかつ本市にゆかりのある伝統工芸品の振興を目的とする博多伝統職の会への支援等を行う。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・福岡市伝統的工芸品振興委員会:R7.4.11～4.24 まで新作博多織展、新作博多人形展を実施
- ・博多伝統職の会:アクロス福岡アトリウムにてイベントを実施

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

89 博多マイスター事業 (経済観光文化局 地域産業支援課)

令和7年度決算額

481 千円

〈取組みの概要〉

優れた技能の保持者で、市民に対する伝承活動や後継者の育成活動に積極的で意欲のある技能職者を「博多マイスター」に認定し、その技能伝承などのマイスター活動を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・博多マイスター認定:5名
- ・博多マイスター活動:7回実施、225 名参加

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

91 技能振興支援事業（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

小学生のものづくり体験やホームページを活用した若者へのものづくりの魅力発信などにより、技能職の認知度や地位向上を図り、後継者の発掘につなげる。

〈令和7年度取組み実績・実施状況〉

- ・小学校ものづくり体験講座：4校、398名参加
- ・博多職人展：延べ401名参加
- ・ものづくりプロフェッショナル講座（中学校）：1校、66名参加
- ・技能奨励賞表彰者：11名

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

令和7年度決算額

2,557千円

92 伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業

（経済観光文化局 地域産業支援課）

〈取組みの概要〉

ホテル・レストランなどでの伝統工芸品の利用促進等を通して、インバウンドを含めた販路拡大を支援する。

〈取組みの目標〉

体験コンテンツ予約数：10件 新商品等使用体験メニュー実施数：20件

〈令和7年度取組み実績・実施状況〉

- ・伝統工芸ルームの開発：1件 ・博多人形サブスクサービス開発：1件 ・その他商品開発：3事業者
- ・工芸品使用体験実施等連携：5事業者 ・体験コンテンツ予約数：1件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

令和7年度決算額

16,066千円

⑦農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興

93 「ふくおかさん家のうまかもん」推進事業

(農林水産局 政策企画課)

令和7年度決算額

7,108 千円

〈取組みの概要〉

ふくおかさん家のうまかもん(市内産農林水産物及びその加工食品等)について、メディアやホームページ、SNSなどで情報を発信することで、認知度向上や消費拡大を図る。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・「ふくおかさん家のうまかもん」事業者認定数(R7 年度末):780 件
- ・うまかもん認定店等を通じたPR

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

94 農産物ブランド創出・販路拡大事業

(農林水産局 政策企画課)

令和7年度決算額

8,212 千円

〈取組みの概要〉

市内産農産物を使った加工品の開発・販売促進や付加価値向上に取り組む農業者等への支援を行い所得向上を図る。また、飲食店や小売店で市内産農産物が持つ魅力を発信する仕組みづくりを検討する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

○研究開発

- ・開発支援相談:8件 ・新商品開発支援:1件

○販売促進

- ・福岡市内産農産物の加工品のPR、出展支援

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

99 ☆アグリビジネスツアー事業

(農林水産局 政策企画課)

令和7年度決算額

7,851 千円

〈取組みの概要〉

市内産農産物の消費拡大に向け、飲食店等を対象に産地見学ツアーを実施し、その様子をメディアを通じて発信する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- 産地見学ツアーの開催・飲食店等を通じたPR

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑧地域と中小企業との連携

103 中央区まちづくり推進事業(地域の魅力を活かし たまちづくりへの支援) (中央区 企画振興課)

令和7年度決算額

236 千円

〈取組みの概要〉

- ・「親不孝通りエリアまちづくり協議会」や「親不孝通り商店会」の活動を支援し、協議会機能の充実とともに、まちづくりの促進を図る。
- ・地元商店街や地域団体などからなる「ホークスとうじん通りまちづくり協議会」のまちづくりにおける課題解決への支援や、地元商店街などの活性化につながるイベント事業などを支援することで、まちづくりの促進を図る。

〈令和7年度取組み実績・実施状況〉

【親不孝通り】

- ・キッチンカーの誘致 ・パークピクニックの開催(6回)
- ・長浜公園のイベント開催(リニューアールイベント・夜市・フリーマーケット等)

【ホークスとうじん通り】

- ・街路灯バナーの更新継続 ・ボランティア花壇の整備・充実
- ・ホークスイベントと連携した横断幕の設置 ・横断幕による自主財源化
- ・地域住民と外国人の交流支援事業(大村グローバルビジネス専門学校)

〈令和8年度以降の対応〉

【親不孝通り】

- ・キッチンカーの誘致継続 ・パークピクニックの継続実施
- ・長浜公園イベントや歩行者天国実施への支援

【ホークスとうじん通り】

- ・街路灯バナーの更新継続 ・ボランティア花壇の整備・充実
- ・ホークスイベントと連携した横断幕の設置・自主財源化
- ・土地利用や商店街活性化に関する検討会の実施
- ・地域住民と外国人の交流支援事業

104 大学・企業等と地域の縁むすび事業

(南区 企画振興課)

令和7年度決算額

643 千円

〈取組みの概要〉

多様な主体による地域貢献活動を支援し、区内の企業や大学が持つ専門性やノウハウなどを地域課題の解決に活かす取組みを実施するとともに、活動事例の発信などを行う。

〈令和7年度取組み実績・実施状況〉

- ・企業版出前講座を実施(14 企業等 30 講座開催)
- ・区内の企業、大学とコラボイベントやワークショップを開催(7 企業等)
- ・南市民センター周年イベントへの企業参画(5 企業等)

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、地域の課題解決に活かす取組みを実施し、共創のまちづくりを推進する。

105 さわら魅力アップづくり事業(サザエさん通りを生かしたまちづくり事業) (早良区 企画課)

令和7年度決算額

2,934 千円

〈取組みの概要〉

「サザエさん通り」を活用したまちづくりを進めるため、地域・企業(地元商店街)・行政が共働で、PR・イベント事業などを行う。

〈取組みの目標〉

近隣商店街との共働イベント実施数:2件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・5月:「サザエさん通りウィーク」を実施 ・11月:「サザエさん通り謎解きウォークラリー」を実施

〈令和8年度以降の対応〉

「サザエさん通り」を活用したまちづくりを進めるため、地域・企業(地元商店街等)・行政が共働で、PR・イベント事業などを行う。

⑨公共事業などの受注機会の確保

108 地場企業への優先発注

(財政局 契約監理課、関係各局・区 関係課)

令和7年度決算額

0 千円

〈取組みの概要〉

分離・分割発注の推進等により、受注機会の増大を図り、地場企業の育成、振興を図る。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組んでいる。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組む。

109 計画的な発注

(財政局 技術企画課、関係各局・区 関係課)

令和7年度決算額

0 千円

〈取組みの概要〉

工事や設計委託等における施工時期等の平準化を図り、地場企業の育成、振興を図る。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組んでいる。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組む。

110 指定管理者の選定等に係る地場企業優遇の評価

令和7年度決算額

0 千円

項目の設定 (総務企画局 組織定数課)

〈取組みの概要〉

指定管理者の選定等に係る地場企業優遇の評価項目を設定し、選定機会の増大を図る。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

選定にあたり、地場企業優遇の評価項目を設定した施設数:149 施設(72.7%)

(R7.4.1 現在 公募 205 施設)

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

◇「(2)経営基盤の強化と持続的発展」の令和7年度の実績・実施状況一覧

◎…達成
○…概ね達成(8割超)
△…一部達成(複数ある目標のうち、一部のみ達成等)

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況		担当課	掲載ページ
50	経営支援施策普及事業	調査(案内)件数:8,000件	◎	調査(案内)件数:8,568件	経済観光文化局 経営支援課	16
57	【再掲92】 伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	体験コンテンツ予約数:10件 新商品等使用体験メニュー実施数:20件	△	伝統工芸ルームの開発:1件 博多人形サブスクサービス開発:1件 その他商品開発:3事業者 工芸品使用体験実施等連携:5事業者 体験コンテンツ予約数:1件	経済観光文化局 地域産業支援課	18
58	【再掲41】 デジタル活用支援事業	デジタル化進捗状況診断の利用企業数:500社 専門家による伴走支援への参加社数:60社	◎	デジタル化進捗状況診断の利用企業:735社 専門家による伴走支援参加社数:60社	経済観光文化局 経営支援課	18
59	【再掲150】 ★カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援	福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数:10社	◎	福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数:13社	経済観光文化局 経営支援課	19
92	伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業	体験コンテンツ予約数:10件 新商品等使用体験メニュー実施数:20件	△	伝統工芸ルームの開発:1件 博多人形サブスクサービス開発:1件 その他商品開発:3事業者 工芸品使用体験実施等連携:5事業者 体験コンテンツ予約数:1件	経済観光文化局 地域産業支援課	24
105	さわら魅力アップづくり事業 (サザエさん通りを生かしたまちづくり事業)	近隣商店街との共働イベント実施数:2件	◎	5月:「サザエさん通りウィーク」を実施 11月:「サザエさん通り謎解きウォークラリー」を実施	早良区 企画課	27

(3)新しい価値・ビジネスの創出

①スタートアップへの支援

112 ☆スタートアップ支援施設事業

(経済観光文化局 創業推進部)

令和7年度決算額

346,175 千円

〈取組みの概要〉

スタートアップの裾野の拡大や更なる成長、既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」において、創業支援や起業家育成プログラム、イベント、メンタリング等を実施する。

〈取組みの目標〉

支援したスタートアップの資金調達額:100 億円

〈令和7年度の実績・実施状況〉

支援したスタートアップの資金調達額:264 億円

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」にて、スタートアップの創業から成長まで一貫通で支援する。

115 【再掲 54】スタートアップ資金

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

※

※商工金融資金・金融対策の 168,878,662 千円の内数

〈取組みの概要〉

市内で新たに創業する方、創業後間もない方に対し融資を行う。

女性及び 50 歳以上の方に対しては、融資利率を通常のスタートアップ資金より引き下げ支援する。

(商工金融資金・金融対策・再掲)

〈令和7年度の実績・実施状況〉

融資実績:2,501,280 千円(491 件)

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

118 特定創業支援等事業利用者への支援

令和7年度決算額

24,994 千円

(経済観光文化局 創業推進部)

〈取組みの概要〉

国の特定創業支援等事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援する。

〈取組みの目標〉

支援件数:255 件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

支援件数:254 件

〈令和8年度以降の対応〉

租税特別措置法第八十条の軽減期限を鑑み検討を行っていく。

119 IPO 等に向けた成長支援プログラム

令和7年度決算額

28,690 千円

(経済観光文化局 創業推進部)

〈取組みの概要〉

新規上場等を目指すスタートアップの経営に関する現状分析・課題抽出を行い、成長に向けた経営課題の解決を支援する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

7社採択し、IPO 等を目指すスタートアップの経営に関する現状分析・課題抽出を行うとともに、IPO 等に関し、事業戦略の策定や内部統制の支援等の課題解決を支援した。

〈令和8年度以降の対応〉

成長のロールモデルとなるスタートアップの創出を図る。

120 ☆グローバルスタートアップ推進事業

令和7年度決算額

155,037 千円

(経済観光文化局 創業推進部)

〈取組みの概要〉

海外スタートアップ拠点との連携を活かした国際ビジネスマッチングイベントの開催や、海外展開支援プログラムの実施等により、グローバルに活躍できる創業の環境づくりを推進する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

国際ビジネスマッチングイベントの開催や海外展開支援プログラムなどを実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、国際ビジネスマッチングイベントの開催や、海外展開支援プログラムの実施等を通じ、海外進出を目指すスタートアップを支援する。

②新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進

124 九大新町における研究開発拠点の形成

(経済観光文化局 創業推進部)

令和7年度決算額

159,111 千円

〈取組みの概要〉

九大新町の「産学連携交流センター」及び「いと Lab+」を中心として、九州大学と連携した研究開発拠点の機能強化を図り、大学の研究シーズを活用した事業化の支援に取り組むなど、新産業・新事業の創出を目指す。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

レンタルラボ・オフィスや分析機器を低廉な使用料で提供することにより、大学等における研究開発や研究開発型企業を支援した。

〈令和8年度以降の対応〉

大学等と連携し、研究開発および研究開発型企業を支援することで、研究開発拠点の機能強化を図るとともに、新産業・新事業の創出を促進する。

125 ★九州大学における研究成果の事業化支援

(経済観光文化局 創業推進部)

令和7年度決算額

0 千円

〈取組みの概要〉

九州大学の有望な研究成果に対し、事業化検証や社会実装に向けた資金及びノウハウを供給することで、成長性の高い研究開発型スタートアップの持続的な創出等を支援する。

〈取組みの目標〉

支援した研究成果の件数:10 件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・九州大学の有望な研究成果9件を選定し、事業化支援を行った。
- ・支援した研究成果のうち、すでに2件が起業に結び付いており、事業は着実に進展している。

〈令和8年度以降の対応〉

九州大学の有望な研究成果に対し、事業化検証や社会実装に向けた資金及びノウハウを供給することで、成長性の高い研究開発型スタートアップの持続的な創出を図っていく。

126 DX 推進エコシステム形成事業

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和7年度決算額

8,243 千円

〈取組みの概要〉

福岡 DX コミュニティにおいて、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業の DX を推進する。

〈取組みの目標〉

新たに DX に取組み始めた市内中小企業数:5社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

新たに DX に取組み始めた市内中小企業数:10 社

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き福岡 DX コミュニティにおいて、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業の DX を推進する。

127 エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和7年度決算額

96,172 千円

〈取組みの概要〉

エンジニアの交流拠点「エンジニアカフェ」の運営や、人材育成及びイベント等を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

相談件数:580

アワード受賞:コミュニティ部門 3 団体、企業部門 2 社、プロダクト開発部門 4 チーム

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、エンジニアカフェ、オンラインエンジニアカフェの運営を行い、エンジニア向けのイベントやプロモーションを実施する。

128 九州先端科学技術研究所による新産業・新事業

の創出支援等 (経済観光文化局 新産業振興課)

令和7年度決算額

261,869 千円

〈取組みの概要〉

ITやナノテクノロジー分野等の産学連携の推進及び地場企業等の技術力向上を支援する。

〈取組みの目標〉

市内企業・団体等へのコンサルティング件数:120 件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

市内企業・団体等へのコンサルティング件数:123 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、ITやナノテクノロジー分野等の産学連携の推進及び地場企業等の技術力向上支援に取り組む。

129 ★高度外国人 IT エンジニア採用支援事業

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和7年度決算額	5,056 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

市内 IT 企業に対し高度外国人 IT エンジニアの採用・日本語教育を支援する。

〈取組みの目標〉

採用に至った高度外国人 IT エンジニアの人数:5人

〈令和7年度の実績・実施状況〉

採用に至った高度外国人 IT エンジニアの人数:0 人

〈令和8年度以降の対応〉

令和 7 年度で事業終了。

130 mirai@関連事業 (経済観光文化局 創業推進部)

令和7年度決算額	1,389 千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

公民連携ワンストップ窓口「mirai@」(ミライアット)を通して、民間企業等の提案を支援することにより、社会実装を促進し、社会課題の解決等に取り組む。

〈取組みの目標〉

提案実現・採択件数:20 件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

提案実現・採択件数:22 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、公民連携ワンストップ窓口「mirai@」を通して、民間企業等の提案を支援することにより、社会実装を促進し、社会課題の解決等に取り組む。

③海外市場への事業展開、海外需要の取込み

131 アジアビジネス促進・支援事業

(経済観光文化局 海外ビジネス支援課)

令和7年度決算額

7,190 千円

〈取組みの概要〉

食関連産業などを中心に、地元経済団体等と連携し、地場企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携を支援する。

〈取組みの目標〉

商談件数:800 件

〈令和7年度の実績・実施状況〉

商談件数:929 件

○福岡アジアビジネス支援委員会において、福岡商工会議所等と連携し、下記事業を実施(共催事業等を含む)。

・セミナー開催:3回 ・商談会・交流会開催:4回

○福岡フードビジネス協議会において下記事業等を実施。

・共同出展:1回(Food EXPO Kyushu2025)

〈令和8年度以降の対応〉

国際ビジネス支援を行う関係団体等との連携を深め、情報・サービスを相互に活用しながら、企業のニーズに応じて、事業の拡充や見直しを推進する。

132 フードエキスポ九州

(経済観光文化局 海外ビジネス支援課)

令和7年度決算額

2,000 千円

〈取組みの概要〉

福岡・九州の食の魅力を世界に発信するとともに、海外販路拡大を図るため、「国内外食品商談会」を開催する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

国内外食品商談会@福岡国際センター

(1)展示商談会

・時期:令和7年10月7日(火)~8日(水)

・出展者:329社・団体 ・来場者:5,216人(延べ数) ・商談件数:2,861件

(2)予約制個別商談会

・時期:令和7年10月7日(火)~8日(水)

・バイヤー:48社(12ヶ国・地域) ・商談件数:610件

(3)ライブコマース

・配信時期:令和7年10月9日(木)~12日(日)

・参加:33社 ・総売上:5,462,494円(販売数:4,541点)

〈令和8年度以降の対応〉

国内外食品商談会@福岡国際センター

時期:令和8年10月6日(火)~7日(水)の期間で実施。

④知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興

135 クリエイティブ関連産業の振興

令和7年度決算額

129,614 千円

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

ゲーム、映像(アニメ、映画)、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業の振興を図り、地元企業の底上げや、強みのある業種における拠点形成に繋げる。

〈取組みの目標〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施する。

・ゲーム関連企業数:39 社 ・ゲーム関連企業従業者数:2,900 人

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。

・ゲーム関連企業数:38 社(令和 8 年 1 月末現在)

・ゲーム関連企業従業者数:2,693 人(令和 8 年 1 月末現在)

○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。参加人数:約 1,200 人

○「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成を目的に「The Creators」を開催。参加人数:約 12,000 人

〈令和8年度以降の対応〉

○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。

○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。

○「クリエイティブ関連事業者のビジネス創出」、「優秀なクリエイティブ人材の集積」、「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおかの認知度向上」を目的としたイベント「The Creators」を開催。

⑤脱炭素経営・ビジネスの促進

142 事業所の脱炭素に向けた啓発

令和7年度決算額

102 千円

(環境局 脱炭素事業推進課)

〈取組みの概要〉

省エネ対策事例や国等の補助制度などを、セミナーやホームページなどで事業者へ情報提供する。

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

福岡市脱炭素経営セミナーの開催(R8.1 月開催、81 社・122 名の参加)

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

145 事業所の省エネ設備導入支援事業

(環境局 脱炭素事業推進課)

令和7年度決算額

48,685 千円

〈取組みの概要〉

市内に事業所を所有している中小企業等に対して、省エネ設備(照明・空調(換気含む)設備に限る)の更新や導入にかかる費用の一部を補助する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

交付件数:45 件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

146 事業所の再エネ設備導入支援事業

(環境局 脱炭素事業推進課)

令和7年度決算額

21,615 千円

〈取組みの概要〉

市内に事業所を所有している事業者に対して、太陽光発電設備の設置費用の一部を補助する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

交付件数:6件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

148 ☆サステナブルツーリズム推進事業

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和7年度決算額

28,006 千円

〈取組みの概要〉

CO₂ 排出量削減等に取り組む宿泊施設等の支援や Web 等での情報発信等を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・CO₂ 排出量の削減を目指す宿泊施設等への支援:90 件

・サステナブルに資するコンテンツの普及や国際認証取得に向けたセミナー等を実施。

・国内外向けに宿泊施設の取組やモデルコースなどの情報発信を実施。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、サステナブルツーリズムに取り組む事業者の支援や Web 等での情報発信を実施。

149 脱炭素建築物誘導支援事業

(環境局 脱炭素事業推進課)

令和7年度決算額

42,300 千円

〈取組みの概要〉

ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)や ZEH-M(ネット・ゼロ・エネルギー・マンション)の建設に必要な上乗せ設計費に相当する費用として、60 万円から 300 万円を建築主等に補助する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

交付件数:49 件(ZEB:3件 ZEH-M:46 件)

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

150 ★カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援

(経済観光文化局 経営支援課)

令和7年度決算額

8,743 千円

〈取組みの概要〉

脱炭素に資する環境ラベル等を取得している事業者の販路拡大を支援する。

〈取組みの目標〉

福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数:10 社

〈令和7年度の実績・実施状況〉

福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数:13 社

〈令和8年度以降の対応〉

先駆的に脱炭素に取り組む市内中小企業の販路拡大と、脱炭素分野に関心の高い人材の確保・定着を一体的に支援する。

151 金融機関と連携したカーボンニュートラル

経営促進事業

(環境局 脱炭素事業推進課)

令和7年度決算額

118 千円

〈取組みの概要〉

金融機関と連携し、事業者が温室効果ガス(CO₂)排出削減を目的とした融資を受けるにあたっての手数料の支援を行うとともに、融資を受けた事業者の脱炭素にかかる取組みの PR を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

交付件数:0件

〈令和8年度以降の対応〉

令和7年度で事業終了。

152 ★事業所の再生可能エネルギー電気の利用促進

(環境局 脱炭素事業推進課)

令和7年度決算額

596 千円

〈取組みの概要〉

非化石証書の共同購入を実施し、事業者の購入費用や事務作業の負担軽減を図るとともに、再エネ電気の活用を広報し、その利用を促進する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

参加事業者数:1件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

155 ☆次世代自動車の普及に向けた支援事業

(充電設備)補助金

(環境局 脱炭素事業推進課)

令和7年度決算額

1,688 千円

〈取組みの概要〉

電気自動車等の普及により地球温暖化対策を進めるため、電気自動車等の充電設備の設置経費の一部を助成。

●補助内容

・急速充電設備(定格出力が 30kW 以上):補助対象経費から国等からの補助金を除いた額の 1/2 (上限 100 万円/基)

・普通充電設備、充電用コンセント又は充電用コンセントスタンド: 補助対象経費から国等からの補助金を除いた額の 1/2(上限 100 万円/施設、1 基あたり上限 20 万円)

【拡充】再エネ 100%電力による充電を行う場合は最大 10 万円加算

〈令和7年度の実績・実施状況〉

交付件数:5件

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き実施する。

156 ☆公民連携による環境経営推進事業

(環境局 環境経営推進担当)

令和7年度決算額

1,532 千円

〈取組みの概要〉

市内の中小企業等を対象に、脱炭素化に関する事業者向けセミナーを開催し、脱炭素経営の推進や事業者間マッチングの機会の創出を図る。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

福岡市脱炭素経営セミナーの開催(R8.1 月開催、81 社・122 名の参加)。

〈令和8年度以降の対応〉

事業の再構築を行い、引き続き、同趣旨の事業を実施する。

⑥国内外の企業誘致

157 企業立地促進制度の実施

(経済観光文化局 企業誘致課)

令和7年度決算額

3,398,068 千円

〈取組みの概要〉

立地交付金や地方拠点強化税制を活用しながら、本社機能や成長性が高い分野の企業の誘致を推進し、高付加価値のビジネスや雇用創出につなげるとともに、既存事業所の転出防止を図る。

〈取組みの目標〉

立地企業数:60 社

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

立地企業数:59 社

〈令和8年度以降の対応〉

立地交付金制度や地方拠点強化税制等の活用、トップセールスによる情報発信や、福岡市へ進出可能性のある企業への訪問、経済団体等との連携強化により、国内外の本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等の知識創造型産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

158 国際金融機能誘致推進事業

(経済観光文化局 国際金融機能誘致担当)

令和7年度決算額

15,156 千円

〈取組みの概要〉

産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、福岡市への進出を検討している外資系金融機関等を対象に、拠点設立のサポートをワンストップで行う相談窓口の運営や、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施する。

〈令和7年度の取組み実績・実施状況〉

・外資系金融機関等への訪問・面談数:412 件

〈令和8年度以降の対応〉

未定。

⑦観光・MICEの振興

163 博多旧市街プロジェクト

(経済観光文化局 地域観光推進課)

令和7年度決算額

70,769 千円

〈取組みの概要〉

年間を通じた賑わい創出に向けて、歴史的景観と調和した装飾を施すとともに、寺社等と連携した体験型コンテンツ造成に取り組む。また、歴史・伝統文化の体験や観光情報発信機能等を備えた伝統継承施設の検討に取り組む。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

寺社でのライトアップや飲食店等と連携した博多旧市街フェスティバルの魅力向上や、歴史・伝統文化の体験や観光情報発信機能等を備えた伝統継承施設の検討を実施。

〈令和8年度以降の対応〉

年間を通じた賑わい創出に向けて、寺社等と連携した体験型コンテンツ造成等に取り組むほか、冷泉小学校跡地における歴史・伝統文化の体験や観光情報発信機能等を備えた伝統継承施設の基本計画策定に取り組む。

164 海辺を活かした観光振興事業

(経済観光文化局 地域観光推進課)

令和7年度決算額

187,670 千円

〈取組みの概要〉

海辺の観光周遊促進に向けて、立ち寄りスポット整備等、ソフト・ハード面から、海辺の観光の魅力向上やブランディングに取り組む。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズム等を含めた観光客の滞在促進や、市営渡船と連携したイベント開催、立ち寄りスポットの基盤整備などを実施。

〈令和8年度以降の対応〉

志賀島地区における市営渡船と連携したイベント開催や、北崎地区における立ち寄りスポットの整備、エリアの情報発信等に取り組む。

165 ☆高付加価値旅行の推進による誘客事業

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和7年度決算額

68,082 千円

〈取組みの概要〉

海外旅行博への出展やWebメディアでの情報発信等によるプロモーションのほか、特別な体験型商品の開発、地域事業者やコンシェルジュの育成等による受入環境の強化を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・高付加価値観光コンテンツを造成。
- ・地域事業者やコンシェルジュ等を育成するためのセミナーを開催。
- ・海外の旅行商談会へ出展及び全国 DMC を招いた FAM などのプロモーションを実施。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、高付加価値旅行のプロモーションのほか、地域事業者やコンシェルジュの育成等による受入環境の強化を実施する。

167 ☆修学旅行による都市圏周遊の推進

令和7年度決算額

66,309 千円

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

〈取組みの概要〉

市内に宿泊する修学旅行による周遊観光を推進するため、貸切バス代支援の拡充や情報発信等を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・市内に宿泊する修学旅行への貸切バス代支援:251校・738台・支援額 55,766,000 円
- ・体験学習プログラム参加費支援:96校・6,338人・支援額 3,169,000 円

〈令和8年度以降の対応〉

市内に宿泊する修学旅行による周遊観光を推進するため、貸切バス代支援の拡充や情報発信等を実施する。

168 ☆広域連携誘客事業

令和7年度決算額

88,672 千円

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

〈取組みの概要〉

海外 Web メディアを活用した情報発信や国内大型イベントの機会を捉えた PR 等により、西のゴールデンルートの実績等を推進する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・東アジア(台湾・香港)、東南アジア(タイ)に向けて、九州の自治体等と連携した情報発信や現地プロモーションを実施。
- ・欧米豪に向けて、西日本・九州の自治体等と連携した旅マエ・旅ナカにおけるプロモーション等を実施。

〈令和8年度以降の対応〉

引き続き、幅広い国・地域からの誘客を図るため、西日本・九州の自治体等と連携し、Web を活用した情報発信や国内外の展示会等の機会を捉えたプロモーションを実施する。

169 ☆デジタルマーケティング情報発信

令和7年度決算額

88,505 千円

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

〈取組みの概要〉

福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けた Web プロモーションや PR 動画の制作・発信等を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

- ・海外ウェブメディアを対象とした FAM ツアーを実施し、海外メディアへ記事を掲載。
- ・国内外向けに、歴史・自然・食・アート等をテーマに観光客に訴求しやすい特集記事や動画を制作。
- ・記事や動画の公開後に、各ターゲットに Web 広告等を実施。

〈令和8年度以降の対応〉

国内外に向けた Web プロモーションや PR 動画の制作、空港等での情報発信等を実施する。

172 MICE支援事業

令和7年度決算額

110,013 千円

(経済観光文化局 MICE推進課)

〈取組みの概要〉

コンベンション、ミーティング・インセンティブツアーや大型展示会などの開催支援等を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

コンベンション、ミーティング・インセンティブツアーや大型展示会などの開催支援を実施。

○助成金の実績

・支給件数:80 件 ・支給額:91,727 千円

〈令和8年度以降の対応〉

コンベンション、ミーティング・インセンティブツアーや大型展示会などの開催支援等を実施していく。

173 ☆MICE誘致強化事業

令和7年度決算額

53,275 千円

(経済観光文化局 MICE推進課)

〈取組みの概要〉

「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、海外への誘致活動、ビジネス系 MICE の誘致強化等を実施する。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

「Meeting Place Fukuoka」の体制強化、海外への誘致活動、視察受け入れ支援等を実施。

〈令和8年度以降の対応〉

「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、海外への誘致活動、視察受け入れ支援等を実施していく。

174 ☆文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信

令和7年度決算額

112,868 千円

(経済観光文化局 文化財活用課)

〈取組みの概要〉

「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」の実施や史跡の環境整備など、歴史資源の磨き上げとプロモーションに取り組む。

〈令和7年度の実績・実施状況〉

・市民や観光客等に市の歴史や文化財に親しんでもらうため「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」を実施した。

・教育旅行等受入環境整備のため、板付遺跡において、多目的広場の改修や案内板の設置を実施した。

〈令和8年度以降の対応〉

・「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」の実施や史跡の環境整備など、歴史資源の磨き上げとプロモーションに取り組む。

・福岡市の文化財総合サイトの構築を行う。

◇「(3)新しい価値・ビジネスの創出」の令和7年度の実績・実施状況一覧

◎…達成
○…概ね達成(8割超)
△…一部達成(複数の目標のうち、一部のみ達成等)

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況		担当課	掲載ページ
112	☆スタートアップ支援施設事業	支援したスタートアップの資金調達額:100億円	◎	支援したスタートアップの資金調達額:264億円	経済観光文化局 創業推進部	30
118	特定創業支援等事業利用者への支援	支援件数:255件	○	支援件数:254件	経済観光文化局 創業推進部	31
125	★九州大学における研究成果の事業化支援	支援した研究成果の件数:10件	○	・九州大学の有望な研究成果9件を選定し、事業化支援を行った。 ・支援した研究成果のうち、すでに2件が起業に結び付いており、 事業は着実に進展している。	経済観光文化局 創業推進部	32
126	DX推進エコシステム形成事業	新たにDXに取組み始めた市内中小企業数:5社	◎	新たにDXに取組み始めた市内中小企業数:10社	経済観光文化局 新産業振興課	33
128	九州先端科学技術研究所による新産業・新事業の創出支援等	市内企業・団体等へのコンサルティング件数::120件	◎	市内企業・団体等へのコンサルティング件数:123件	経済観光文化局 新産業振興課	33
129	★高度外国人ITエンジニア採用支援事業	採用人数:5人	△	採用人数:0人	経済観光文化局 新産業振興課	34
130	mirai@関連事業	提案実現・採択件数:20件	◎	提案実現・採択件数:22件	経済観光文化局 創業推進部	34
131	アジアビジネス促進・支援事業	商談件数:800件	◎	商談件数:929件 ○福岡アジアビジネス支援委員会において、福岡商工会議所等と連携し、 下記事業を実施(共催事業等を含む)。 ・セミナー開催:3回 ・商談会・交流会開催:4回	経済観光文化局 海外ビジネス支援課	35
135	クリエイティブ関連産業の振興	○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。 【目標】 ・ゲーム関連企業数:39社 ・ゲーム関連企業従業者数:2,900人	○	○「福岡ゲーム産業振興機構」等において、人材育成事業等を実施。 ・ゲーム関連企業数:38社(令和8年1月末現在) ・ゲーム関連企業従業者数:2,693人(令和8年1月末現在) ○アニメ関連企業の人材確保や「アニメ都市」としての認知度向上を目的としたイベント「アニメフクオカ」を開催。参加人数:約1,200人 ○「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成を目的に「The Creators」を開催。参加人数:約12,000人	経済観光文化局 コンテンツ振興課	36
150	★カーボンニュートラル貢献企業販路拡大支援	福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数 10社	◎	福岡市カーボンニュートラル貢献企業支援数 13社	経済観光文化局 経営支援課	38
157	企業立地促進制度の実施	立地企業数:60社	○	立地企業数:59社	経済観光文化局 企業誘致課	40